



「自律・自走し考動する 80 期生」

■ 話を「聴く」ということ

この2か月、校外の方々から講演をうかがう機会が多くありました。11月のがん教育講演会、12月の人権教育講演会、そしてSSH探究特別講義——いずれも、その道のプロフェッショナルによるお話です。長い時間をかけ、多くの人と関わり、問題や課題を乗り越えてきた経験が結晶化したものを、私たちは聴くことができました。同じ経験をすることはできません。だからこそ、聴くことで自分自身の次の学びへと広げるチャンスにしたいものです。要点をメモし、「ここを質問したい」と意識しながら聴くひとは、実はとても能動的な時間となります。(余談ですが、その聴く姿を見て、いろいろ感じてくれた生徒の話を目にしました。学び方の一つのモデルとなっていれば幸いです。)

■ 今の80期生に伝えたいことば

私は、講演や書籍、新聞、そして日常生活の中で心に響いた言葉に出会うと、必ず書き留めています。そして、学校はまさに名言の宝庫です。教室や校内のさまざまな場面で先生方が発した言葉は、みなさんにとっても心に迫り、芯に触れる気づきの機会だったはずです。

そこで、4月からを振り返り、80期生に向けて先生方が紡いだ言葉の中で、印象に残ったものを紹介します。

「職務を全うしていますか」

これは、係や委員の仕事を疎かにした生徒に対して、ある担任が投げかけた問いです。

「呼び出しに行っていないよ」や「なぜ係の仕事をしなかったの?」といった直接的な指摘ではなく、この問いかけを選んだ理由を考えてみましょう。

人は、話す相手の知性に合わせて言葉遣いを調整します。この問いは、やや難しい言葉を含んでいますが、通じると信じているからこそ投げかけられたものです。つまり、相手の知性を信頼した知的な促しです。逆に、通じない場合、言葉はどんどん単純化され、知性を欠いた表現に近づいてしまいます。

この視点から、普段みなさんが使っている言葉を振り返ってみてください。単純化した言葉や、人を貶める言葉を多用していませんか?それでは、お互いが知性を手放す関係に陥ってしまいます。

冒頭の「職務」の話に戻ると、そもそもこのような問いかけが必要ない状況を作ることが理想です。「自律」は、常に他者と共にあるみなさんにとって、欠かすことのできないスキルなのです。

「大事なことは何度言ってもいい」

5月17日の土曜学習日、至誠ホールに集まった皆さんに、定期考査前学習をテーマに話していたときのことです。「大事なことなので、何度でも言います。」「いろんな人が同じことを言う。それだけ大事なことからです。」

言葉そのものを届けたいのではありません。その言葉が示す思考や行動は、一度で伝わるとは限らないのです。繰り返し伝えることは、相手を信じ、大切にしていることの証です。

さて、あなたには何度も言われていることはありませんか?実際に自覚や行動が伴ってくると、その「大事なこと」を繰り返し言われることはなくなり、次の「大事なこと」へと進みます。高みをめざして、一歩ずつ進んでいきましょう。

「ジャッジに頼るな！」

これは、部活動の試合中に顧問が発した言葉です。ボールがタッチラインを割ったかどうか、線審の判断を待って動くのか、それとも自分の目で判断して機先を制するのか。勝敗を審判に委ねるのではなく、自分たちの力で試合をつくる—そんな強いメッセージが込められています。

この言葉は、スポーツに限らず、日常にも通じるものだと感じます。他者にも自分にもごまかしをせず、才能や感覚を磨き続けること。努力を重ねるうちに、いつの間にか自分の基準「当たり前」が良い結果や他者の判定と一致するようになっていきます。

追い風を感じたその瞬間に進む準備ができているか。課されたことだけをこなす受け身の姿勢では、機を見て動く力は身につけません。学年通信「風立ちぬ」のタイトルに込めた思い（第0号）を振り返りながら。

来年もまた新しい風が吹きます。その風を逃さず、未知の方向へ進む勇気を持ちましょう。課題を澄まして終わりだけでなく、自ら考え、動き、学び続ける力を育ててください。風は、立ちます。あなたが進む準備をしている限り。

■ 生野ベーシックテスト

1月8日（木）時間割

	実施内容	時刻
	SHR	8:20～
	自習/ 配布	8:30～
①	国語	8:50～9:40 (50分)
	休憩	9:40～9:50
	自習/ 配布	9:50～
②	数学	10:10～11:00 (50分)
	休憩	11:00～11:10
	自習/ 配布	11:10～
③	英語	11:30～12:20 (50分)
	SHR	

☑自習時は、最後の確認の時間。静かに自習を行い、相談・問題の出しあい等も行わずに私語を慎むこと。

☑机の中は空にして横には何もかけず、椅子の下はカバン以外不可。教室後方のフックは使用可。

☑各教科 100 点満点。欠席者および 80 点未満の生徒は、以下の日程で再テストを受験する。時間場所は、クラス掲示を確認すること。

1月20日（火） 英語 23日（金） 数学
26日（月） 国語

■ 当面の予定 手帳にメモしよう！

24日（水） 全校集会・午前授業・大掃除

25日（木）～1月7日（水） 冬休み

※休業中、校内で活動する場合は、必ず教員の付添が必要です。27日～3日は学校閉庁日。

1月

8日（木） 生野ベーシック（午前中のみ）

17日（土） 大学入学共通テスト（3年生）

18日（日） //

15日（木） LHR：合同球技大会関連、アンケート（Chromebook 要）

22日（木） LHR：ミラクルチャレンジ報告会、学年集会

29日（木） 河合塾全統高1模試（英数国）

※次年度も手帳の活用を継続します。

学年が進むと、授業、探究活動、部活動等でも整理の必要性が高くなります。自律・自走、そのためのツールの一つ、習慣を継続していきましょう。